



社会福祉協議会職員

WELFARE OCCUPATIONS

何が
必要か、何が
できるか
より
良い福祉を
目指して

こんな 仕事です。

社会福祉協議会の仕事は、県や市町村で行う福祉や福祉施設の仕事以外の、私たちの住む町の福祉の向上を推進する仕事です。だから、県や市町村、福祉施設、病院・学校など関係する機関と連携を取りながら、福祉サービスの企画や実践、相談、調査、広報などを、ボランティアや民生・児童委員、婦人会の方々などと協力して進めていくことになります。

こうすれば なれます。

社会福祉に関する知識と情熱があれば、特に資格は必要ありませんが、必要な知識を持つためには、社会福祉主事任用資格は欲しいものです。市町村の社会福祉協議会職員には「福祉活動専門員」の職がありますが、この職に就くためには、社会福祉主事任用資格が必要です。また、これからは「社会福祉士」の資格を持つ人が期待されます。

